

# 令和5年度 神栖市海浜運動公園改修基本計画（案）概要版

## ■ 海浜運動公園コンセプト

- ・「観る」なら神栖：トップスポーツで活性化、「する」なら神栖：交流人口増加で活性化、「続ける」なら神栖：地域活力向上で活性化を図り、『スポーツタウン神栖』を実現する拠点づくり。
- ・市内外の人との交流を生むためのハードウェア/ソフトウェア両面での整備。
- ・施設の持つポテンシャル、性格（競技スポーツでの利用⇄市民スポーツでの利用）を認識した上で、地域に及ぼす効果や利用上の課題の解決と整備。

- スポーツするなら神栖の拠点として市民が自発的にスポーツに取り組み自己実現を図ることのできる公園の魅力づくり
- 市民のスポーツ利用増進を図るための利便性の向上
- トップチームも含めた競技者の国内大会や合宿地としての利用を促進するための競技施設の充実。

## ■ 整備方針の検討

### ○前提条件等

- ・平常時も非常時にも安心・安全に利用できるスポーツ施設
- ・ノーマライゼーションの推進に寄与するスポーツ施設
- ・省エネや省資源、ライフサイクルコストに配慮したスポーツ施設
- ・地域性を配慮した施設整備（耐塩害・風対策）

### ○関係団体等ニーズ調査

- ・野球場の全面改修（本部棟全体改修、スコアボード電光化、屋根付き観客席、防球ネット、ナイター施設）
- ・温水プールの学校教育併用のための新設建替
- ・サブ球場（硬式用）整備
- ・大型テント、トイレ整備
- ・ソフトボール場施設（屋根付きベンチ）の改修
- ・多目的広場（トイレ、倉庫、ラグビーゴール段差等）改修
- ・東側駐車場の規模拡大整備

### ○整備方針

- ・「スポーツタウン神栖～観るなら、するなら、続けるなら神栖、スポーツをする人もしない人も集い、市民が誇れる運動公園」を目指す。
- ・神栖市海浜運動公園は、庭球場、サッカー場、野球場、ソフトボール場、多目的広場など、屋外を中心に多くのスポーツ施設を有する運動公園、神栖市の屋外スポーツの拠点となる公園を目指す。
- ≪野球場≫「観る」「する」「続ける」
  - ・市内唯一の硬式野球場として、プロ野球の開催をはじめ大規模な大会も可能な野球場施設の改修を目指す。
  - ・各種大会対応のための更衣室・トイレ・シャワー室・ダグアウト等本部棟の全面改修。スコアボード、防球ネット、屋根付き観客席の整備を図る。
- ≪多目的広場≫「観る」「する」「続ける」
  - ・少年サッカー場、ラグビー場等の住民団体主体の多目的機能広場として再整備する。
- ≪その他≫「観る」「する」「続ける」
  - ・海浜運動公園南側の顔づくりを積極的に行い、イメージ向上を図る。
  - ・野球場ナイター照明【別途検討】
  - ・温水プールの新設建替え【別途検討】

## ■ 各施設の機能・規模の想定

施設		機能・整備の方向性	規模	算定根拠
野球場	本部棟	・市内唯一の硬式野球場として、各種大会対応のための本部棟の全面改修、現在機能・規模の確保	約 1,600 m <sup>2</sup>	・玄関ホール、管理事務所、応接室、医務室、本部席、役員席、放送室、ダグアウト、グラウンドキーパー室、倉庫、トイレ更衣室、シャワー室、機械室
	観客席（観戦スタンド）	・バックスタンド 400 席、内野 800 席 ・バックスタンド屋根設置	本部棟上部	
	スコアボード	・電光掲示設備		
	防球ネット	・防球ネット設置	H=8m、160m	
サブ球場	グラウンド改修	・硬式球場練習場として整備 ・整地、芝張替、規模拡大	約 7,000 m <sup>2</sup>	
	屋根付きベンチ	・ダグアウト（3 連棟）×2	W6.3m × D2.1m × H2.3m	
	防球ネット	・防球ネット設置	H=8m、400m	
ソフトボール場	グラウンド改修	・規模拡大 ・外周樹林地をグラウンド化	約 1,300 m <sup>2</sup> 拡大	
	屋根付きベンチ	・ダグアウト（3 連棟）×2	W6.3m × D2.1m × H2.3m	
多目的広場	グラウンド改修	・整形化、整地（不陸修正・芝張替）	約 25,000 m <sup>2</sup> （整地 8,000 m <sup>2</sup> ）	・少年サッカー場（50m × 68m）×3 面、ラグビー場（70m × 100m）兼用
	倉庫・トイレ	・倉庫・トイレ棟の建替え	約 100 m <sup>2</sup>	
東側駐車場	規模拡大	・既存駐車場（174 台）に 26 台分規模拡大、舗装化	最大 200 台 通常時 30 台	・大会時（400 人/日 × 車来乗車率 100%） ÷ 2 人/台 = 200 台 ・通常時 60 人/日 × 100% ÷ 2 人/台 = 30 台
その他	園路	・管理棟～多目的広場アクセス動線明確化、アスファルト舗装	13,300 m <sup>2</sup>	・ 150 人 × 2.0 m <sup>2</sup> /人 = 300 m <sup>2</sup> ※避難所 2.0 m <sup>2</sup> /人
	大型テント	・降雨（特に雷雨）の一次避難、大会時の休憩所・着替え・荷物置き場	約 300 m <sup>2</sup> 程度	
	公園南側顔づくり緑化	・野球場南西側道路沿いに植栽を設置し、海浜運動公園の顔づくりを行う	高木ヤシ 15 本、 低木 1,000 m <sup>2</sup>	

■野球場の大規模改修



■多目的広場グラウンド改修

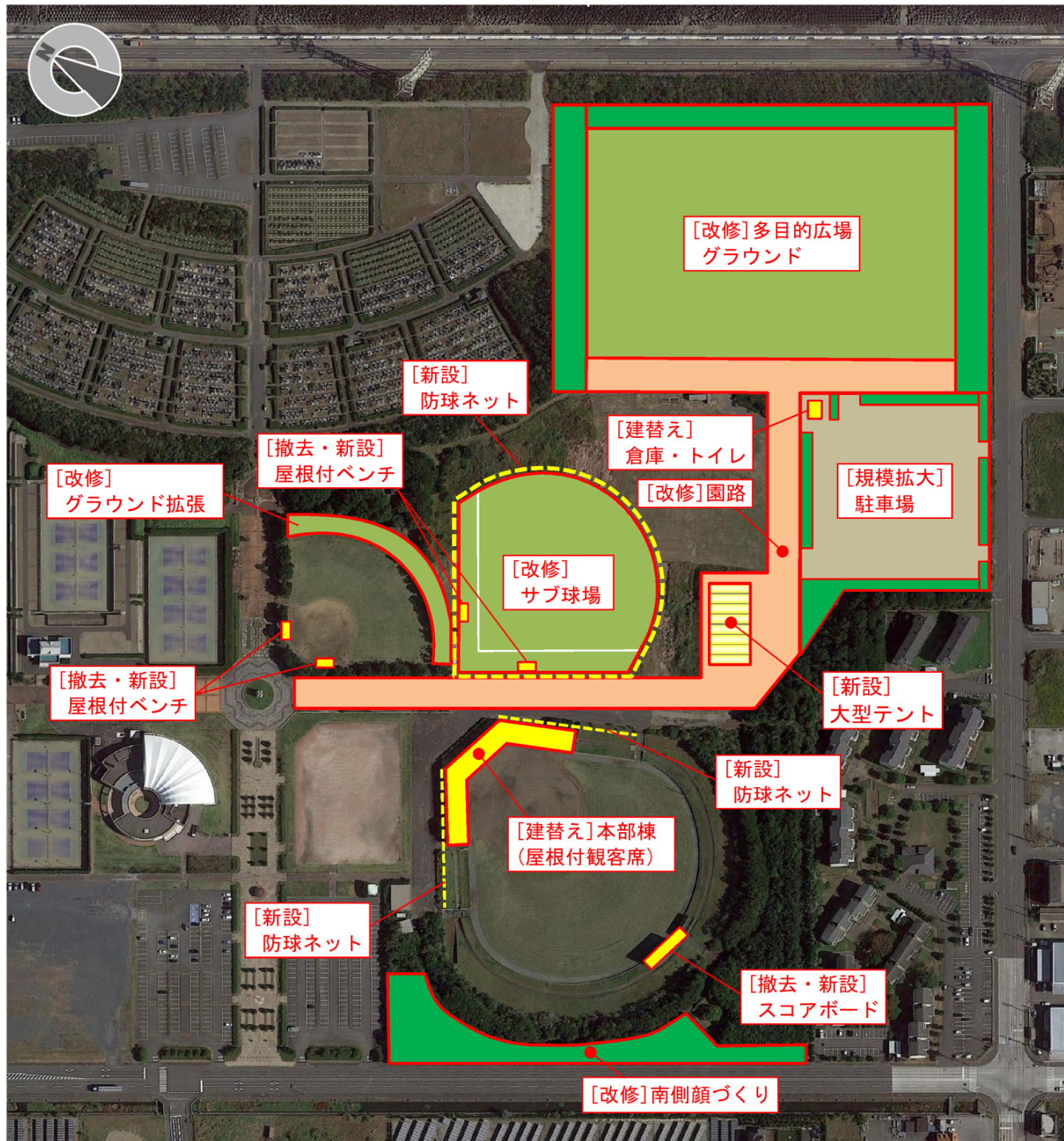


■大型テントイメージ



# 令和5年度 神栖市海浜運動公園改修基本計画（案）概要版

## ■ 施設配置計画（案）



Google

## ■ 整備スケジュール

海浜運動公園は約 28.7ha と広大な公園であり、改修には多くの費用と時間がかかることから、財源確保及び運動施設等長寿命化計画、施設劣化状況、住民ニーズ等を踏まえ、優先順位を決定し、順次整備を進めていきます。

## ■ 概算事業費

施設名称		金額（千円）	整備内容
野球場	本部棟・屋根付き観客席	1,238,800	本部棟を全面的に大規模改修・観客席整備
	スコアボード	200,000	スコアボードの撤去・新設
	防球ネット	10,400	防球ネットを新設
サブ球場	グラウンド	150,000	野球場のサブグラウンドとして整備
	防球ネット	26,000	防球ネットを新設
	屋根付ベンチ	3,004	屋根付きベンチの撤去・新設
ソフトボール場	グラウンド	6,500	外野の外側植栽部をグラウンドに改修
	屋根付ベンチ	3,004	屋根付きベンチの撤去・新設
	植栽	2,400	伐採・除根
多目的広場	グラウンド	41,120	グラウンド改修（約 8,000 m <sup>2</sup> 整地・芝張替）
	トイレ・倉庫	20,000	倉庫・トイレ棟の建替え
	植栽	33,600	整形なグラウンドに合わせた植栽整備
東側駐車場	舗装	110,000	アスファルト舗装（規模の拡大）
	植栽	21,800	既存植栽部も含め再整備
園路	舗装	133,000	動線を明確化し舗装を改修・再整備
	大型テント	48,000	園路に接して大型テントを新設
西側道路沿道	植栽	19,250	海浜運動公園南側の顔づくり
直接工事費（円）		2,066,878	
諸経費（円）		1,240,507	建築工事費×50%+造園工事費×90%
消費税（円）		330,739	（直接工事費+諸経費）×10%
整備費合計（円）		3,638,124	

## ■ 財源、管理・運営計画、事業手法の検討

財源の検討	・社会資本整備総合交付金 [都市公園事業]、スポーツ振興くじ (toto) 助成金、ネーミングライツ等の活用
管理・運営計画 事業手法の検討	・指定管理制度による施設管理・運営を主軸とする ・官民連携事業 (PFI 事業、P-PFI 事業等) についても導入を検討 ・再生可能エネルギー (風力・太陽光) 導入によるライフサイクルコストの削減検討